令和4年9月

大野市教育委員会定例会 会議録

日 時:令和4年9月26日(月)午後3時30分~午後5時

場 所:大野市役所 2階 大会議室

大野市教育委員会9月定例会 次第

令和4年9月26日(月)午後3時30分~ 大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 松田委員 羽生委員

- 2 8月定例会の会議録の承認について
- 3 教育長重要事項報告
- 4 議事
 - 議案第56号 専決処分の承認について(令和4年度9月補正予算について)
 - 議案第57号 大野市教育委員会後援等名義使用承認に関する要綱案について
 - 議案第58号 大野市福井産給食推進事業補助金交付要綱の一部を改正する要 綱案について
 - 議案第59号 大野市部活動地域移行検討委員会設置要綱案について
 - 議案第60号 大野市文化財保護審議会委員の選任について
- 5 付議事項
 - 1) 10月の行事予定について

資料1

・10月定例教育委員会 10月26日(水)午後3時30分~

大野市役所 大会議室

- 6 その他
 - 1) 8月の業務報告について

資料 2

- 2) その他
- 7 閉会

<出席者>

教育長 久 保 俊 岳 委 員(教育長職務代理者) 馬 道 保 委 員 松 谷 由 美 委 員 松 田 輝 治 委 員 羽 生 たまき 事務局 (説明者) 事務局長 真 田 正 幸 教育総務課長 指 峃 哲 郎 学校教育審議監 千 田 佐 こども支援課長 加藤 智 恵 生涯学習·文化財保護課長 佐々木 伸 治 (書 記) 教育総務課課長補佐 小 林 勝 信

<傍聴者> なし

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会9月定例会を開会する。

【教育理念唱和】

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、松田委員 羽生委員にお願いする。

【8月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があればお願いする。

---<意見·質問なし>---

【教育長】8月定例会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

――<異議なし>――

【教育長】事務局の提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】先日またうれしいことがあった。本日は、そのことに関連して、大野市の「学校教育の変化」について申し上げる。

8月末に「第2回全国高校生プレゼン甲子園決勝大会」が福井市で行われた。私はその大会の様子をユーチューブで参観した。その大会で大野高校チームが見事優勝に輝いた。全国から411チームの参加があり、その中での優勝である。この大野市から日本一が出たわけである。大野高校チームは3人構成で全員が2年生であった。チーム名を「高齢者助け隊」とし、高齢者が住みやすい大野市の在り方を提案していた。

具体的には、自動車の運転免許をもたない高齢者は買い物などにも不便を来す。その高齢者をどうにか助けたいというわけである。廃校となる学校の校舎を利用し、日用品などが揃う店舗を配置してはどうかという提案を中心とするものであった。学校は市内にバランス良く配置されている点に注目したわけである。

発表の内容も審査員からの質問への受け応えも大変素晴らしく、優勝は会場の誰もが認めるものであったと思う。そこで、彼らが優勝できた要因は何か

考えてみた。

1点目の勝因は、徹底した現地取材にあった。そして、それに全国の先行事例を加え、大変分かりやすく説得力をもたせていた。審査員からの質問へも的確に対応しており、現地に足を運び地元の人々の思いや願いも十分に収集していたことが伺えた。

2点目の勝因は、自治体との連携がしっかりしていたことである。全般的には、ある学校のあるチームのプレゼンであったのに対し、大野高校チームは市と連携して1年生で取り組んだ「私が未来の市長プロジェクト」をさらにブラッシュアップさせたものであった。

3点目として最後に申し上げたいことは、大野の教育の変化が伺えたことである。今話題のアクティブラーニング、すなわち「主体的で対話的で深い学び」が確実に広がってきているということである。彼らの優勝は、18年をつなぐ大野の教育が少しずつ前に進んでいることを証明したくれたように思う。

同時に、学校再編を機に、大野の教育を見つめ直そうとする大野市教育界の挑戦に勇気を与えてくれたと思う。引き続き精進していきましょう。

【議事】

【教育長】議案第56号 専決処分の承認について(令和4年度9月補正予算について)、事務局の説明をお願いする。

——<教育委員会事務局長説明>——

【教育長】議案第56号についてご意見、ご質問等があればお願いする。

---<意見・質問なし>---

【教育長】議案第56号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

----<異議なし>---

【教育長】議案第56号については、提案どおり承認する。

議案第57号 大野市教育委員会後援等名義使用承認に関する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第57号についてご意見、ご質問等があればお願いする。

---<意見・質問なし>---

【教育長】議案第57号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

――<異議なし>――

【教育長】議案第57号については、提案どおり承認する。

議案第58号 大野市福井産給食推進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第58号についてご意見、ご質問等があればお願いする。

【松田委員】第4条のただし書きで、「ただし、実施日の米を除く地場産食材購入費が上記金額を下回る場合」とあるが、これは基準単価を下回る場合と解釈

するのか。また、購入費の計算は第5条と関連することになるが、どのように 金額を算出するのか。

【教育総務課長】まず地場産食材を使った食材費の総額が例えば100万とすると、地場産食材を使っていない平均的な給食の食材費との差し引き分を掛かり増し分として、一人当たりの上限を150円として補助するものである。地場産食材を購入した場合と、米を除いて地場産給食を作った場合のいずれかの低い方の金額を採用するといった内容になっている。いずれかの低い方の金額で150円を上限として補助するというものであるが、結果的には上限の150円以上になれば、150円をそのまま補助金として交付することなっている。

【松田委員】10分の10ということは、150円の場合はその金額が満額交付 されるということか。

【教育総務課長】その通りである。

【教育長】議案第58号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

---<異議なし>---

【教育長】議案第58号については、提案どおり承認する。

議案第59号 大野市部活動地域移行検討委員会設置要綱案について、事 務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第59号についてご意見、ご質問等があればお願いする。

【松田委員】この要綱は「大野市立中学校において、部活動を地域のスポーツ団体や文化団体等での活動に移行するに当たり」となっているが、部活動の定義はどう考えているのか。現在ある部活動だけでなく、もし新たな部活動が出てきたときには、学校が承認した場合に部活動になるのか。仮に、同好会的なものが出てきたときには、どのように取り扱うのか。

【学校教育審議監】現在の学校の部活動は、基本的には学校管理下における部活動ということなる。

この休日における地域移行の部活動については、地域スポーツクラブでの 活動ということになるので、学校の部活動と全く違う形になる。

今、委員が言われたように、同好会的な部分もあるが、基本的には現在学校にある部活動が中心になる。ただし、例えば団体で行う競技で人数が揃わないため、学校の部活動としても成り立たないが、せめて休日だけでもサッカーをやりたい子がその地域スポーツクラブに集まって活動するという意味では、同好会的な部分もあるがこれも休日の部活動移行という形で考えている。

【松田委員】そのような形になると、金銭的な負担の話が出てくると思うが、そ のことについてはどう考えているのか。

【学校教育審議監】地域スポーツクラブという形になり、当然指導者の謝礼金も 必要になる。また、中学校の部活に関しては、教職員が少し手当は出るがほぼ 無償という形で行っているが、移行後は学校管理下ではないので、保険料も必 要になるなど、受益者負担が必要にる。

必要な経費のあり方も含め、今年度は軟式野球、サッカー、バスケットボ

- ールの3つの競技の団体に委託して、実践研究を行っていくことになる。
- 【教育長】議案第59号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。
- ---<異議なし>---
- 【教育長】議案第59号については、提案どおり承認する。
 - 議案第60号 大野市文化財保護審議会委員の選任について、事務局の説明をお願いする。
 - ——<生涯学習·文化財保護課長説明>——
- 【教育長】議案第60号についてご意見、ご質問等があればお願いする。
- ――<意見・質問なし>――
- 【教育長】議案第60号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。
- ---<異議なし>---
- 【教育長】議案第60号については、提案どおり承認する。

【付議事項】

- 【教育長】付議事項1) 10月の行事予定について、事務局の説明をお願いする。 ----<各課長説明>----
- 【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。
- 【羽生委員】行事の案内を委員宛にいただくが、出欠に関しての連絡をどのよう にするとよいか。
- 【学校教育審議監】本日案内の連合音楽会に関しては、時間のある時に少しでも 会場に来ていただけたらと考えている。行事の案内については、特に連絡をい ただかなくても良い。
- 【教育長】学校訪問などについては別にして、今回の行事のような件については 特に連絡をいただかなくても、都合の良い時に来ていただくようお願いする。 10月の行事予定については、以上とする。

【その他】

- 【教育長】その他1)8月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご 質問等があればお願いする。
 - ――<意見・質問なし>――
- 【教育長】8月の業務報告については、以上とする。次に、その他5) その他で、 事務局から何かあるか。
- 【生涯学習・文化財保護課長】昨年度から、民俗資料館が所蔵する資料を整理し、 展示資料を2,100点余りから570点余りに絞ることで、解説に要する場 所を確保し、見やすく分かりやすい展示になるよう努めた。
 - それぞれの展示資料に付けるキャプションについては、全て作り替え、大きな文字で、漢字には読み仮名を付け、昔の暮らしを学ぶ小学校3、4年生にもわかる内容であることを念頭に作成した。展示替えは、9月17日土曜日か

らスタートし、同日から資料館のリーフレットを一新するとともに、中学生以下の子どもと、他施設の入館券を持って民俗資料館に入館する大人には、月ごとに変わる民具カードを配布している。教育委員の皆さんにも、ぜひご来館いただきたい。

次に、20歳のつどいについてであるが、本年4月から、成年年齢が18歳に引き下げられたことを受け、これまで20歳の成人を対象に開催していた成人式を「20歳のつどい」に名称を変更し、令和4年度中に20歳になる方を対象に開催する。

令和5年1月8日(日)午後1時から、大野市文化会館で開催する予定である。豪雪などで延期せざるをえない場合は、3月19日(日)を予定している。

実施内容は、本年度に20歳になる若者を中心に、20歳のつどい実行委員会で内容を検討している。新型コロナウイルス感染症対策を講じ、昨年、一昨年と午前と午後の二部制で実施してきたが、今年度は一部制で実施したいと考えている。

今年度の新たな取り組みとして、市内の事業者から参加者を対象としたお祝いの品の提供を募集したいと考えている。市内の事業者からのお祝い品の提供を通じ、参加者が地域全体から祝福されていると感じ、ふるさとへの誇りと愛着を深めてもらうとともに、市内の事業者との繋がりを創出することで、地元へのUターンを促すことを目的としている。10月から、募集したいと考えている。

また、対象者への案内は、市内に住所のある291名へ12月中旬に発送 し、市外在住者の参加希望も随時受け付ける予定である。

教育委員の皆様には、昨年度と同様に、出席に代えて20歳の方へのお祝いメッセージをいただき、式典の当日、パンフレットとともに参加者に配布したいと考えている。是非とも、式典に花を添えていただくようお願いしたい。なお、メッセージは改めて依頼する。

【こども支援課長】公立保育園の動画を、ユーチューブで配信していることを報告したが、10月からは民間の保育園も動画配信を始める。

10月1日から入園の申し込みが始まるので、それに合わせてアップする。 【教育長】事務局からは、以上である。各委員からご意見、ご質問等があればお 願いする。

【羽生委員】今月に入って、給食の異物混入が県内の複数の小学校で確認され、 1人の児童さんはケガをしたという事案が発生している。

一部で対応も含めて疑問と不安の声が上がったところだが、給食は安心安全が大前提で、児童生徒にとっては楽しみの一つかと思う。本市では自校給食が主たるものだが、今回のケースのような異物混入時の対応マニュアルの有無や、安全管理を徹底しているのかを確認したい。

【学校教育審議監】給食の異物混入について連日報道されているが、大野市でも 給食の異物混入や食中毒発生時の対応マニュアルを作成している。先日の福井 市での異物混入があった時に、再度このマニュアルを各学校でも確認をして、 適切に対応するようにと指示をしたところである。

特に、他市のような金属やガラスなどの危険物が入ってる場合の対応や、 パンを焼いたときのコゲなども子どもたちにとっては異物と感じてしまうので、 健康被害のないものの対応などをマニュアルにしている。

また、給食厨房の現場では、細心の注意を払いながら給食調理に当たっているので、今までに危険物の異物混入はない。

【教育長】慎重に審議いただくとともに、貴重なご意見をいただきありがたく思う。次の定例会でも、いろいろなご意見や情報をお聞きしたいと考えている。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会9月定例会を閉会する。

令和4年10月26日	午後5時00分終了
	(松田委員)
	 (羽生委員)